日本の位置と領域

名前

問1　北海道の東方を経て、東北地方の太平洋側へと南下する「親潮（千島海流）」の性質と、それがもたらす影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 茨城県公立入試 類似）

1. 赤道付近から暖かい海水を運ぶ暖流であり、冬の北海道太平洋側の気候を温暖に保つ役割を果たしている。
2. 透明度が高く栄養分が少ない寒流であり、魚の餌が少ないため周辺海域での漁業はあまり盛んではない。
3. 夏に冷たい北風を運んでくる海流であり、東北地方の太平洋側に深刻な冷害をもたらす唯一の原因である。
4. プランクトンなどの栄養分を豊富に含んだ寒流であり、暖流の黒潮と混ざり合う海域は世界的な好漁場となっている。

問2　排他的経済水域において、沿岸国が権利を行使できる目的として最も適切な背景はどれか。（2023年 福井県公立入試 類似）

1. 公海における自由な経済活動を制限し、すべての国が平等に資源を分け合えるようにするため。
2. 沿岸から12海里までの範囲において、警察権や関税に関する法令を適用し、犯罪を取り締まるため。
3. 他国の船舶が海域を通過することを一切禁止し、領土と同じように完全に主権を及ぼすため。
4. 自国の周辺海域における水産資源やエネルギー資源を確保し、適切に管理・保全するため。

問3　日本を七地方に区分した際、関東地方と近畿地方の間に位置し、新潟県や愛知県などが含まれる地方は何というか。（2016年 北海道公立入試 類似）

1. 中部地方
2. 東北地方
3. 九州地方
4. 中国・四国地方

問4　南アルプス周辺の様子を描いた「2万5千分の1」の地形図において、地点Yから地点Zまでを結ぶ線分の長さが、図上で4cmであったとします。このとき、これら2地点間の実際の距離として正しいものはどれですか。（2025年 沖縄県公立入試 類似）

1. 400m
2. 1,000m
3. 100m
4. 10,000m

問5　日本では2000年ごろから、少子高齢化への対応や行政運営の効率化を目的として、地方自治体の再編が精力的に進められました。2000年時点と2014年時点の自治体の境界線を示した資料を比較すると、境界線の数が激減し、一つの自治体が占める面積が大幅に拡大していることが分かります。このような一連の動きを何と呼びますか。（2016年 山形県公立入試 類似）

1. 地方交付税の廃止
2. 都道府県の廃止
3. 市町村の合併
4. 道州制の導入

問6　富山県舟橋村付近の、昭和62年と平成23年の地形図における土地利用の変化について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）

1. 昭和62年当時は果樹園であった場所が、自然保護の観点からすべて荒地へと変化し、村役場の周囲からは主要な公共施設が消失している。
2. 昭和62年当時は田が広がっていた場所の多くが、住宅地へと変化し、郵便局や図書館、老人ホームといった公共施設が新たに整備されている。
3. 昭和62年当時は針葉樹林であった場所が、大規模な開発によって工業団地へと変化し、高等学校などの教育施設はすべて村外へ移転した。
4. 昭和62年当時は広大な住宅地であった場所が、少子高齢化の影響で田へと戻され、村役場から見て北北東にあった高等学校は老人ホームに建て替えられた。

問7　ある地域の人口変化について、統計上、死亡数が出生数を上回ることで人口が減少する現象と、進学や就職などの理由でその地域から外へ出る転出者が入ってくる転入者を上回ることで人口が減少する現象を、順に組み合わせたものとして最も適切なものを選びなさい。（2018年 秋田県公立入試 類似）

1. 自然増と社会増
2. 自然減と社会増
3. 自然増と社会減
4. 自然減と社会減

問8　アメリカやオーストラリアなどの広大な領土を持つ国と日本を比較したとき、日本の国土には「領土面積は小さいが、管理する海域面積は非常に広い」という特徴があります。このような状況が生まれている理由として最も適切な説明を選びなさい。（2025年 京都府公立入試 類似）

1. 日本が周囲の国々と境界を接しない独立した大陸であり、海岸線の総延長が他国より長いため。
2. 日本周辺の海底には大陸棚が広がっており、水深の浅い場所をすべて領海としているため。
3. 日本は四方を海に囲まれた島国であり、広範囲に散らばる離島を基点として海域が設定されているため。
4. 国際法によって、国土面積が狭い国には優先的に広い海域を割り当てる制度があるため。

問9　2万5千分の1地形図における距離計算の仕組みについて、図上の長さが8cmである地点間の実距離を導き出す正しい手順と結果の説明はどれですか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）

1. 図上の長さに25,000を掛け、単位をcmからmに換算して2,000mとする
2. 図上の長さに25,000を掛け、単位をcmからmに換算して20,000mとする
3. 図上の長さを25,000で割り、単位をcmからmに換算して200mとする
4. 図上の長さに2,500を掛け、単位をcmからmに換算して2,000mとする

問10　日本の領海や領空など、国家の主権が及ぶ空間の仕組みについて説明した文として、正しいものはどれですか。（2022年 高知県公立入試 類似）

1. 領海は海岸線から200海里までの範囲を指し、沿岸国の主権が全面的に及ぶ。
2. 領空は領土と排他的経済水域の上空を含み、他国の航空機は許可なく飛行できない。
3. 領空は領土と領海の上空の範囲を指し、そこには沿岸国の主権が及ぶ。
4. 領域とは領土と領海のみを指す言葉であり、その上空については国際法上の主権は認められない。

問11　世界地図における日本の位置関係を把握する際、本州のほぼ中央部を通過する緯線と経線の数値の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 秋田県公立入試 類似）

1. 北緯35度・東経140度
2. 北緯40度・東経145度
3. 北緯35度・東経135度
4. 北緯45度・東経130度

問12　地形図の読解において、特定の地点から一定の距離内にある施設を確認する作業について述べた文として、縮尺2万5千分の1の地形図の性質に基づいた正しい説明はどれか。（2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 実際の距離が1.5kmある2地点間は、地形図上では6cmの長さで表示される。
2. 図上のスケールで5cmと示されている長さは、実際の距離では2.5kmに相当する。
3. 図上で4cm離れている2地点の実際の距離は、1:50,000の地形図よりも1:25,000の地形図の方が長い。
4. 実際の面積が1平方キロメートルの範囲は、地形図上では4cm四方の正方形として描かれる。

問13　日本の四端（東西南北の端）に位置する島々の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. 日本列島の西の端に位置する島は択捉島であり、北方領土に含まれる。
2. 日本最北端の択捉島は、日本が領有権を主張している島の中で最も北に位置している。
3. 日本列島の東の端に位置する与那国島は、晴れた日には台湾が見えるほど近い場所にある。
4. 日本最南端に位置する南鳥島は、サンゴ礁が削られるのを防ぐために護岸工事が行われている。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 プランクトンなどの栄養分を豊富に含んだ寒流であり、暖流の黒潮と混ざり合う海域は世界的な好漁場となっている。	親潮は「魚を育てる親となる潮」という意味が含まれている通り、栄養塩やプランクトンが非常に豊富な寒流です。この冷たい親潮と、南からくる暖かい黒潮（日本海流）がぶつかる境界（潮目）は、両方の海域の魚が集まるため、三陸沖などに代表される非常に豊かな漁場を形成しています。冷害の原因となる冷たい風（やませ）は、この海域の上を通る高気圧の影響で発生しますが、海流そのものが唯一の原因ではありません。
問2	答え 4 自国の周辺海域における水産資源やエネルギー資源を確保し、適切に管理・保全するため。	排他的経済水域は、沿岸国が自国の周辺に存在する魚介類（漁業資源）や海底の鉱物資源（メタンハイドレートや原油など）を独占的に利用し、乱獲を防ぐなどの資源管理を行うために設けられました。他国の主権を完全に排除する「領海」とは異なり、経済的な目的（資源管理）に特化した権利が認められているのが特徴です。
問3	答え 1 中部地方	この地方は本州の中央部に位置しており、日本海側、内陸部（中央高地）、太平洋側の3つの地域で気候や産業の特色が大きく異なることが特徴である。
問4	答え 2 1,000m	地形図における実際の距離を求めるには、図上の距離に縮尺の分母（逆数）をかけます。縮尺が2万5千分の1の場合、図上の1cmは実際には25,000cmであることを意味するため、4cm × 25,000 = 100,000cmとなります。100cmが1mであることから、100,000cmをメートルに換算すると1,000m（1km）が導き出されます。地形図上で計算されるこの距離は、斜面の長さではなく水平距離である点も重要です。
問5	答え 3 市町村の合併	2000年前後、国の財政難や少子高齢化を背景に、市町村が単独で福祉や教育などの行政サービスを維持することが難しくなりました。そこで、近隣の複数の市町村が一つにまとまることで、窓口業務の共通化や公共施設の重複解消を図り、行政運営を効率化する取り組みが行われました。これを「平成の大合併」と呼び、全国の市町村数は約3,200から約1,700へとほぼ半減しました。
問6	答え 2 昭和62年当時は田が広がっていた場所の多くが、住宅地へと変化し、郵便局や図書館、老人ホームといった公共施設が新たに整備されている。	都市近郊の農村部では、昭和後半から平成にかけて、それまで田として利用されていた土地が住宅地へと転用される「宅地化」が進む傾向にあります。それに伴い、居住者の増加に対応するために郵便局や図書館などの利便施設、さらには高齢化社会を反映した老人ホームといった地図記号が地形図上に新たに見られるようになるのが一般的な変化のパターンです。
問7	答え 4 自然減と社会減	死亡数と出生数の差によって生じる人口の変化を「自然増減」、転入者と転出者の差によって生じる変化を「社会増減」と呼びます。死亡数が上回る場合は「自然減」、転出者が上回る場合は「社会減」となり、日本の多くの地方自治体ではこの両方が同時に進行していることが人口減少の主な要因となっています。
問8	答え 3 日本は四方を海に囲まれた島国であり、広範囲に散らばる離島を基点として海域が設定されているため。	日本の領土面積は世界でも61位程度と決して大きくありませんが、北は択捉島、南は沖ノ鳥島、東は南鳥島といった離島が広大な範囲に点在しています。領海や排他的経済水域は、これら離島を含む陸地（基線）から一定の距離で設定されるため、島国である日本は領土面積の約10倍以上という広大な海域を管理することになります。これは、大陸に巨大な領土を持つ国々とは対照的な、日本の国土構成上の大きな特色です。
問9	答え 1 図上の長さに25,000を掛け、単位をcmからmに換算して2,000mとする	地形図の縮尺計算では、図上の長さに縮尺の分母（この場合は25,000）を掛けることで実際の長さを算出します。8cmを25,000倍した結果は200,000cmですが、実距離をメートルで表す際は、1mが100cmであることを利用して単位を変換する必要があります。200,000 ÷ 100 = 2,000となり、2,000mが導かれます。桁数の間違いや、掛け算と割り算の混同に注意が必要です。
問10	答え 3 領空は領土と領海の上空の範囲を指し、そこには沿岸国の主権が及ぶ。	領空は、領土と領海（海岸線から最大12海里）の垂直上空と定義されており、ここにはその国の主権が及びます。排他的経済水域（海岸線から200海里）の上空は領空には含まれないため、他国の航空機の飛行が認められています。このように、領域の範囲は平面的な広がりだけでなく、上空の柱状の空間も含む立体的な概念として定められています。
問11	答え 1 北緯35度・東経140度	日本の領域は北緯約20度から46度、東経約122度から154度の範囲に位置しています。その中で、北緯35度と東経140度は、関東地方や本州のほぼ中央を通る代表的な緯線・経線として、日本の地理的位置を示す指標に用いられます。東経135度は兵庫県明石市を通る日本の標準時子午線であり、本州中央部を代表する数値としては東経140度が適当です。
問12	答え 1 実際の距離が1.5kmある2地点間は、地形図上では6cmの長さで表示される。	2万5千分の1の地形図では、1cmが250mを示すため、6cmは250m×6＝1,500m、すなわち1.5kmとなる。5cmの長さは実際には1.25kmであり、縮尺の数字が小さい（1/25,000は1/50,000より大きい）ほど、同じ図上の長さが示す実際の距離は短くなる。また、1km四方（1,000m四方）は図上では4cm四方となり、面積は16平方センチメートルとして表現される。
問13	答え 2 日本最北端の択捉島は、日本が領有権を主張している島の中で最も北に位置している。	日本の最北端は択捉島であり、国後島、色丹島、歯舞群島とともに北方領土を構成しています。択捉島は日本が領有権を主張している範囲において最も北に位置する島です。選択肢にある「西の端」は与那国島、「最南端で護岸工事が行われている」のは沖ノ鳥島、「東の端」は南鳥島であり、それぞれの島名と特徴、位置関係の組み合わせを整理しておく必要があります。